

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	中国語オーラルコミュニケーションⅡ		
担当者(Instructors)	竹越 美奈子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	1	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

中国語を半年程度学んだ人が対象です。(外国語科目なので、中国語ネイティブの方はご遠慮ください)中国語総合Ⅱとともに履修することを勧めます。前期に開講された「中国語オーラルコミュニケーションⅠ」と続けて履修することにより、HSK(漢語水平考試)の2級(身近な日常的事物について簡単なやりとりができるレベル、語彙数300程度)程度の語学力をつけることを目標としています。発音の基礎を学んだ後、実践的コミュニケーション能力を育成する観点から、日本の大学生に身近な12の話題を学びます。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	各課では、語彙、会話、文法、4技能習得、確認問題、発展アクティビティの順に学び、着実に学習を進めていきます。毎回授業の後半で発音小テストを行います。授業以外の自習を支援するための教材も用意されているので、それらを課題として出すこともあります。効果的と認められる場合、リモートによる授業を3回程度実施することがあります。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	授業の進め方/履修上の注意/各種中国語の検定試験/HSKとは?	<input type="checkbox"/>
第2回	第6課 何をしていますか?(1)	副詞「在」/程度補語/動態助詞「着」/動詞句+名詞/中国の祝日	<input type="checkbox"/>
第3回	第6課 何をしていますか?(2)	練習/確認/発展アクティビティ	<input type="checkbox"/>
第4回	第7課 いいと思いますか?(1)	助動詞「想」「要」/意向と願望を表す動詞「覺得」「希望」/助動詞「能」と「可能」/助動詞「会」(可能性を表す)	<input type="checkbox"/>
第5回	第7課 いいと思いますか?(2)	練習/確認/発展アクティビティ	<input type="checkbox"/>
第6回	第8課 どうしました?(1)	語助動詞「了」(変化を表す)/動態助詞「了」(発生と完了を表す)/「要、就要、快要、快~了」/二重目的語文	<input type="checkbox"/>
第7回	第8課 どうしました?(2)	練習/確認/発展アクティビティ	<input type="checkbox"/>
第8回	復習と確認テスト	復習と確認テスト	<input type="checkbox"/>
第9回	第9課 どうやって行きましたか?(1)	動態助詞/「是~的」/いろいろな疑問文/「多」+形容詞/交通手段の言い方	<input type="checkbox"/>
第10回	第9課 どうやって行きましたか?(2)	練習/確認/発展アクティビティ	<input type="checkbox"/>
第11回	第10課 あなたの家は駅から遠いですか?(1)	前置詞/方位名詞/名詞を場所化する「上、里」/動詞の重ね型/道を聞く	<input type="checkbox"/>
第12回	第10課 あなたの家は駅から遠いですか?(2)	練習/確認/発展アクティビティ	<input type="checkbox"/>
第13回	第11課 明日は雪が降りますか?(1)	比較/兼語文/主述述語文/気候と季節の言い方	<input type="checkbox"/>
第14回	第11課 明日は雪が降りますか?(2)	練習/確認/発展アクティビティ	<input type="checkbox"/>
第15回	復習と確認テスト	復習と確認テスト	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

授業の前にDVD教材でスキット会話を見て予習をし(30分程度)、授業後は、復習教材を利用して音読練習や発音判定、並べ替えによる文型練習などを30分程度行う。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

始めは特に発音が重要です。できるだけ毎回発音の小テストをして、ひとりひとりの発音指導をします。

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	初級中国語に関する幅広い知識をもち、それを活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	中国語に関する知識と自らの経験をもとに、創造的に考えて問題を的確に判断することができる。

■成績評価 (Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業時間内に筆記テストと発音テストを実施します。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	KOTOTOMO (ことばを友に)	9784255452951
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		